

2-3 運転状況 (統計)

1. はじめに

当初の計画通り 2011 年度（2012 年 3 月）より SACLA の供用運転を開始した。

2. 利用運転期間・運転条件

2011 年度の SACLA の各ユニットの利用運転期間の運転条件を表 1 に示す。

2-1 ユニット数

2011 年度は 3 月に供用運転を開始し、合計 2 ユニットの運転を実施した。

2-2 ユニットの構成

各ユニットは、利用運転、利用調整運転、施設調整運転で構成している。

2-3 利用調整運転及び施設調整運転

利用研究のために高強度・短波長の X 線レーザーを安定に供給するための機器の設置、調整、確認等を実施するた

めの期間で、ユーザーへの X 線レーザーの提供は行わなかった。

2-4 運転条件等

利用運転期間中は、波長範囲 4.5 keV～12.4 keV、パルスエネルギーサブミリジュールで 24 時間連続運転を行った。

3. 運転時間

3-1 供用運転を開始した 3 月以降の運転時間総計（SACLA）は 744 時間であった。

（内訳）

(1) 利用運転	227.5 時間
(2) ダウンタイム	15 時間
(3) 利用調整運転	405.5 時間
(4) 施設調整運転	96 時間

研究推進部企画課

表 1 2011 年度 SACLA 運転実績（期間・条件）

ユニット	期 間	エネルギー (GeV)	繰り返し (pps)	波長 (keV)	平均レーザー強度 (μ J)
12-1	2012/3/7 9:45～ 2012/3/14 10:00	7.8	10	12.4	90
		7.8	10	10	200
		7.8	10	10	180
12-2	2012/3/21 10:00～ 2012/3/28 10:00	6.5	10	7	250
		5.2	10	4.5	140